



\*\*2017年11月改訂(第3版 新記載要領に基づく改訂)  
\*2015年6月改訂(第2版)

認証番号: 226AFBZX00107000

機械器具 06 呼吸補助器  
管理医療機器 麻酔回路セット(70567000)  
**HUDSON RCI 麻酔回路セット**

**再使用禁止**

**\*【警告】**

本品を他の器具に接続した後、本品を含むすべての構成部品の接続部が正しく確実に接続され、閉塞やリーク等が生じていないことを確認すること。[偶発的に接続が外れ、換気不全に陥る可能性があるため。]

**\*\*【禁忌・禁止】**

**<使用方法>**

1. 再使用禁止、滅菌禁止
2. 火気のある場所及び発火のおそれのあるものの近くでは酸素を使用しないこと。[火災発生のおそれがある。]
3. 可燃性の麻酔ガスの存在下では使用しないこと。[火災発生のおそれがある。]
4. ラテックスの記載のある麻酔用呼吸バッグは天然ゴムを使用している。かゆみ、発赤、蕁麻疹、むくみ、発熱、呼吸困難、喘息様症状、血圧低下、ショックなどのアレルギー性症状を起こした場合には、直ちに使用を中止し、適切な措置を施すこと。

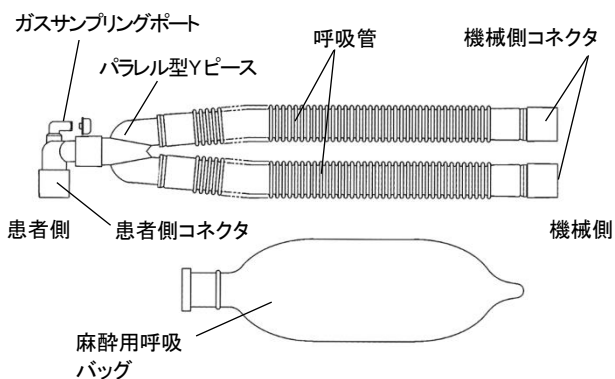
**\*【形状・構造及び原理等】**

**<形状、構造等>**

\*本品は麻酔用の回路である。

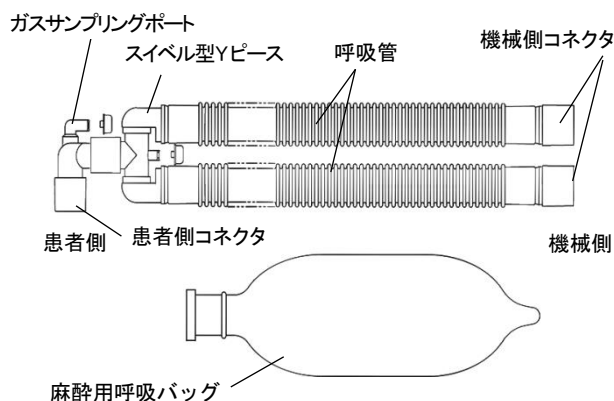
**<各部の名称>**

1. 成人用 Y ピース付き回路



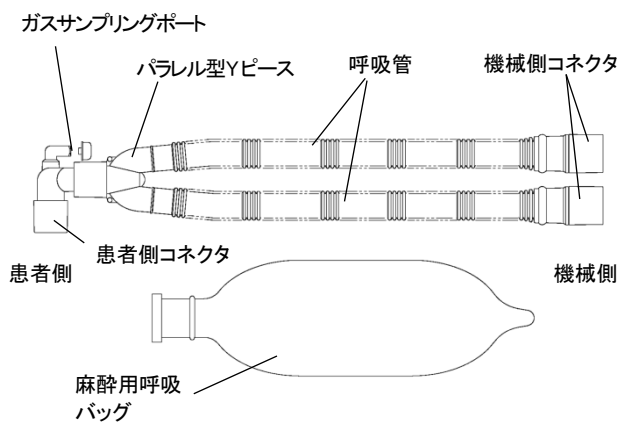
品番	公称全長 (m)	麻酔用呼吸バッグ容量 (材質)
7140	1.2	3L(ラテックス)
351200	1.5	なし
351203	1.5	3L(ラテックス)
359103	1.0	3L(ラテックスフリー)

2. 成人用スイベル式 Y ピース付き回路



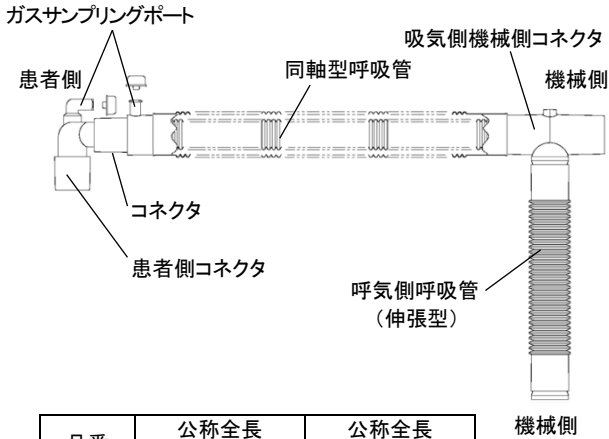
品番	公称全長 (m)	麻酔用呼吸バッグ容量 (材質)
352103	1.0	3L(ラテックス)

3. 小児用 Y ピース付き回路



品番	公称全長 (m)	麻酔用呼吸バッグ容量 (材質)
353901	1.5	1L(ラテックス)

#### 4. Fスタイルシステム



品番	公称全長 (伸張時) (m)	公称全長 (非伸張時) (m)
380415	1.8	1.6

#### (2) その他の不具合

狭窄、折れ、破損、変形、コネクタの変形、麻酔バックの破損

#### (3) 重大な有害事象

閉塞等による呼吸不全

#### 【保管方法及び有効期間等】

##### 保管方法:

水濡れ、高温、多湿、直射日光を避け、常温で保管。

#### 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

##### \* 製造販売業者

テレフレックスメディカルジャパン株式会社  
カスタマーサービス Tel: 0570-055-160

##### 製造業者

テレフレックスメディカル(米国)  
Teleflex Medical

#### 5. 麻酔用呼吸バッグ(品番: 5433)



容量: 3L

#### <原理>

麻酔システムから、吸気管を通して、患者へ吸気ガスを送入する。患者から排出される呼吸は呼吸管を通り麻酔システムへ戻される。

#### <材質>

麻酔用呼吸バッグ: 天然ゴムラテックス、合成ゴム

#### 【使用目的又は効果】

麻酔器等に接続し、麻酔中の呼吸管理に用いる。

#### 【使用方法等】

1. 機械側コネクタを麻酔システムへ接続する。
2. 伸張型回路の場合には、患者に接続する前に回路の長さを調節する。
3. 患者側コネクタを適切な患者側機器にしっかりと接続する。
4. 麻酔用呼吸バッグ付きの場合は、バッグのコネクタを麻酔システムの呼吸嚢取り付け部へ接続する。
5. 麻酔器のモードを確認してから麻酔管理を開始する。
6. 必要な場合、ガスサンプリングポートのキャップを外し、適切なガスサンプリングラインを接続する。
7. サンプリングラインの端をガスモニターに接続する。

#### 【使用上の注意】

##### \*\*1. 重要な基本的注意

- (1) 使用前にどの部分にもよじれ及びキンクがないことを確認すること。
- (2) 使用中は、患者の状態及び本品を注意深く観察し、閉塞、リーク等が発生していないかを確認すること。

##### \*\*2. 不具合・有害事象

##### (1) 重大な不具合

コネクタの外れ、蛇管の閉塞、リーク

Teleflex®